



「楽しまんと! はた博」
黒潮・清流・里山の恵みを体感!

高知・西南地域観光キャンペーン「楽しまんと! はた博」オフィシャルイベント
「星降る砂浜美術館★砂と光のアート展」
 七夕の砂浜に現れた幻想的な世界が4500人を魅了

「楽しまんと! はた博」スタート!!

幡多地域の6市町村(四万十市・宿毛市・土佐清水市・黒潮町・大月町・三原村)では、今年7月から12月までの半年間、海・山・川の大自然を体験し、地域の食材や産物の恵みを知ってもらう広域観光キャンペーン「楽しまんと! はた博」を開催しています。各市町村でのオフイシャルイベントや、自然体験プログラム、幡多の宝探しゲーム(22ページ参照)を開始。新聞やテレビでも取り上げられ、注目を集めています。

砂浜をキャンパスに「砂と光のアート展」

キャンペーン最初のビッグイベントとして、7月7日、入野の浜で「砂と光のアート展」を開催。梅雨明けのようなよく晴れた暑い日となり、約4500人が来

場。朝から砂浜で砂像の天の川作りを体験し、いったん着替えて夕方から光の切り絵展を見に来る方も。広い砂浜、波打ち際、砂像、Tシャツ、キルト、それぞれに映し出された光のアートは、夜の訪れとともに鮮やかに。お客さんは、自然と調和したアートの美しさに見入っていました。

秋は「もどりガツオ」食べに来て!

「楽しまんと! はた博」では、12月まで楽しいイベントが目白押しです。中でもいち押しは10月19日開催の「土佐さがのもどりガツオ祭」。第10回目の開催を記念して、カツオを1隻分(約2トン)用意するなど、さまざまな企画を立案中。みんなでカツオさんまの一日を楽しみましょう!



【お問い合わせ】

本庁 産業推進室
商工観光係

☎43-2113(直通)





お知らせ

夜の砂浜に幻想的な世界を創り上げた酒井敦美さんの「光の切り絵展」を、2014年3月15日(土)・16日(日)、大方あかつき館と総合センターで開催します。
今回見逃した方も、また見たいという方も、ぜひご来場ください。

